

2016年9月7日

【ニュートラシューティカルズ関連事業】自治体との連携に関するお知らせ

大塚製薬 山形県と「健康長寿日本一の実現」に関する連携協定を締結

- 「健康やまがた安心プラン」計画を掲げ、地域社会が一体となり県民の生涯を通じた健康づくりの取り組みを推進することで「健康長寿やまがた」の実現を目指す山形県と、本協定を9月6日に締結
- 当社の「健康づくり」「生活習慣病予防」「熱中症対策」「食育」などの知見・ノウハウを活かし、山形県と協力して県民の健康寿命の延伸および県民サービスの向上に貢献

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)は、県民の健康の維持・増進に向け取り組み、「健康長寿日本一の実現に関する」連携協定を山形県と9月6日に締結しました。



山形県庁で行われた締結の様子

写真 右から: 中山 順子 山形県健康福祉部長
 吉村 美栄子 山形県知事
 山崎 正三 大塚製薬(株)執行役員
 吉川 佳克 大塚製薬(株)仙台支店 支店長

全国でも上位の高齢県である山形県においては、長寿社会をいかに健康に充実して暮らすことができるかが大きな課題となっています^{*1}。平成25年度に策定した「健康やまがた安心プラン」計画^{*2}では、健康寿命^{*3}の延伸を全体目標に掲げ、県民と地域社会がともに「健康長寿やまがた」の実現に向けて取り組んでいます。

また、県内35市町村すべてに温泉が湧き出す「温泉王国やまがた」であることを通じて、県民や観光客の健康づくりおよび地域活性化にも取り組んでいます。



入浴安全心得

入浴により約500mlもの水分とイオンが失われるため、入浴前に水分補給が大切です。ミネラルもナトリウム、カリウムなどが含まれたイオン飲料が、吸収も早いです。



大塚製薬は、日本健康開発財団 温泉医学研究所の活動を応援しています。

温泉での水分補給啓発活動の一例

大塚製薬は、これまで「健康づくり」「生活習慣病予防」「熱中症対策」「食育」等で県民の健康づくりを推進してきましたが、この度あらためて、県民の健康的な生活習慣づくりや疾病予防、健康寿命の延伸を図るための連携協定を締結する運びとなりました。

今後も県との連携体制を一層強化し、科学的根拠に基づく健康情報や製品提供を通じて、県民の健康寿命の延伸、県民サービスの向上に貢献してまいります。

本協定では、下記の分野で連携・協力した取り組みを行います。

- (1) 「温泉王国やまがた」の推進に関すること
- (2) 健康づくりの推進に関すること
- (3) 熱中症予防の取組みの推進に関すること
- (4) その他、健康長寿日本一の実現に資すること

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持増進に貢献してまいります。

*1 山形県 HP : <http://www.pref.yamagata.jp/ou/kenkofukushi/090002/houkatsu/2015koureishakaidate.pdf>

*2 「健康やまがた安心プラン」計画:

<https://www.pref.yamagata.jp/ou/kenkofukushi/090002/kenkotanto/kenkouyamagataanshinplan/kenkouyamagataanshinplan/Planzentai.pdf>

*3 健康寿命: 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(厚生労働省 資料より)

【参考】

当社と都道府県とのこれまでの連携協定は、このたびの山形県を含めて全国で 27 都府県となります。

神奈川県、佐賀県、埼玉県、福岡県、滋賀県、岩手県、徳島県、青森県、岡山県、石川県、広島県、兵庫県、東京都、三重県、鹿児島県、大阪府、長崎県、福島県、秋田県、山口県、宮崎県、岐阜県、静岡県、宮城県、富山県、熊本県